



宇土産の海苔を味わう生産者と生徒ら

3/2月 宇土産の海苔で給食試食会  
海苔生産者が児童生徒と味わう

網田小学校と住吉中学校で地元産の海苔(のり)を給食の食材にした給食試食会が開かれました。市学校給食センターが「地域産業への理解促進と、食を支える人たちへの感謝の気持ちを育んでもらおう」と企画。住吉、網田の両漁協は2月6日の「海苔の日」にちなんで、市内の小中学校などに「宇土産焼き海苔」を寄贈。この海苔を給食に利用しており、両漁協の海苔生産者の代表らを網田小と住吉中に招いて、子どもたちと給食をともにしました。



全国大会へ出場する宇土ジュニアの選手と浦川監督

2/27金 第25回全国小学生ソフトテニス大会へ出場

宇土ジュニアの浦川監督と3人の選手が市役所を訪れ、県大会の結果と全国大会出場を元松市長に報告しました。県大会予選では、女子ダブルスの西浦莉子選手(花園小5年)と池田椿選手(不知火小4年)が1位、男子ダブルスの安田奏心選手(宇土小4年)がペアで4位で通過し、見事全国大会への切符を手に入れました。西浦選手は、「今まで練習してきた成果を全て出し切りたい。ペアと一緒に元気なプレーができるように頑張ります」と全国大会への意気込みを元気に語りました。



総合優勝した第5分団(網津地区)の皆さん

2/22日 令和8年 宇土市消防団消防点検

宇土市運動公園で、宇土市消防団消防点検が行われ、伊豫孝信団長以下538人の団員が一堂に会しました。消防点検は、式典態度や分列行進、通常点検など四つの項目で分団ごとに競い、団員たちは日頃の訓練の成果を披露しました。

【総合優勝】第5分団(網津) 【総合点検の部】▽優勝=第5分団第2部▽2位=市役所消防隊、第5分団第1部▽3位=第3分団第1部、第5分団第3部、第6分団第2部、第3分団第2部、第4分団第2部、第1分団第2部 【優良班表彰】第2分団第3班、第3分団第1班、第3分団第3班



ご当地キャラによるあめ玉投げには多くの人が参加

2/21土~22日 ご当地キャラ、宇土に大集結  
九州のどまんなか、で魅力を発信

53体のご当地キャラクターが集い、宇土の魅力発信する交流イベント「第3回 ご当地キャラ in うと一冬の陣一」が2日間、宇土シティモールで開かれ、今年は約1万3千人(主催者発表)の人出でにぎわいました。「うとん行長しゃん」、「くまモン」など人気キャラクターとふれあったほか、各ブースではご当地自慢の産品やグッズ販売も。来場者はお気に入りのキャラクターと一緒に写真を撮ったり、ゲームやあめ玉投げなど趣向をこらしたプログラムを楽しんでいました。



一斉に勢よくスタートした選手の皆さん

3/1日 紳士駅伝・女子駅伝・ジュニア駅伝

宇土マリーナでジュニア・紳士・女子合同で駅伝大会が開催されました。例年2月に開催していたジュニア駅伝については、今回から駅伝大会と同日開催され、5区間6,155mのコースで一斉スタートを行い競いました。子どもたちの元気いっぱいの走りに大人たちも奮闘し、会場は歓声に包まれ、世代を超えた大熱戦が繰り広げられました。【紳士駅伝結果】▽優勝=宇土地区体育会▽2位=轟Aチーム▽3位=緑川 【女子駅伝結果】▽優勝=宇土地区体育会▽2位=RUNガールズ 【ジュニア駅伝結果】▽優勝=あみつジュニアグレイプ▽2位=ルコルーア宇土東▽3位=あみつジュニアミント



手作り作品やひな人形を鑑賞する参加者ら

2/28土~3/3火 趣味の作品展&ひな祭り  
網田コミュニティセンター

網田コミュニティセンター「しとらす」で「網田趣味の作品展&ひな祭り」が開かれました。編み物、絵手紙、紙製クラフト、竹細工などプロ顔負けの作品を展示販売、江戸時代後期のひな人形など時代を超えても色鮮やかな約10点も並びました。2025年1月に開館した同センター初の企画。網田地区社会福祉協議会主催で、網田小中学校や市老人クラブ連合会などが協力しました。手作り作品やひな人形を鑑賞しながら、地域の人たちが世代を超えて交流でき、地域に温かな居場所を提供したいとの思いを込めました。



すみれ保育園菊川一道園長と園児の皆さん

2/24火 すみれ保育園の論文、全国審査で入選  
園児の探究心を保護者と園が考察

ソニー教育財団が主催する2025年度保育実践論文で、すみれ保育園(本町2)の論文が優秀園に選ばれ、園児らが元松市長に受賞を報告しました。全国から147件の応募があり、最優秀園2園、優秀園にすみれ保育園など9園、奨励園68園が受賞。種をきっかけに園児の素朴な疑問、関心を保護者、園が共に考え、論文にまとめました。菊川一道園長が「子どもたちの驚きや疑問を保護者と園が共に考察したことが評価されました」と述べると、元松市長も「探求すること、関心を持つことが大事で、みなさんが実践し、体験したことが良かったのです」と喜んでいました。



表彰式に参加された受賞者の皆さん

2/23月祝 令和7年度  
エコポスターコンクール表彰式

宇土市役所で「令和7年度宇土市エコポスターコンクール表彰式」を開催しました。本コンクールは市内小学5年生を対象に毎年実施しているもので、今年は307点の応募がありました。審査の結果、最優秀賞、市長賞、教育長賞など計27点を表彰。環境を守ろうという子どもたちの思いが伝わる作品がそろいました。主な入賞者は次のみなさん。最優秀賞=山本祐奈さん(宇土小) 市長賞=木田悠翔さん(宇土東小) 教育長賞=宮崎有希さん(宇土小)

# 国民健康保険・国民年金・ 後期高齢者医療制度のお知らせ

私たちの医療や年金は、世代を超えて支え合う仕組みです。制度の現状と大切なポイントをお知らせします。



## 国民健康保険の現状とお願い

国民健康保険(国保)は、加入者の保険料と公費で支え合う医療制度です。

### ▼宇土市国保の現状

人口減少などの影響で加入者数は減少する一方で、医療の高度化や高齢化により1人あたり医療費は増加しています。令和6年度は赤字決算となり、財政調整基金から7,400万円を補てんしたことから、基金残高は1,318万円まで減少しました。

令和7年度に税率改定を行いました。安定運営には医療費の適正化が不可欠です。

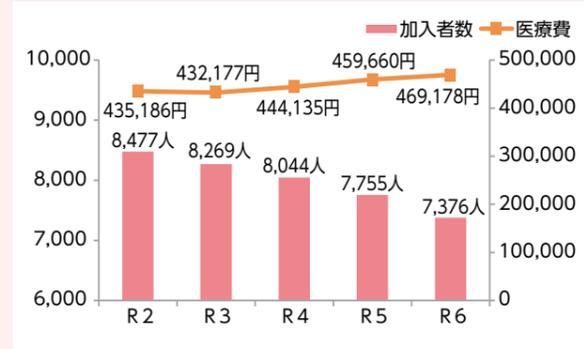
### ▼医療費適正化にご協力ください

- 病気の予防、早期発見のため**健診を受診**する
- 緊急時以外は**時間外受診**を控える
- **「かかりつけ医」**を持つ
- **重複受診**を避ける
- **お薬手帳**は1冊にまとめる
- **ジェネリック医薬品**を活用する

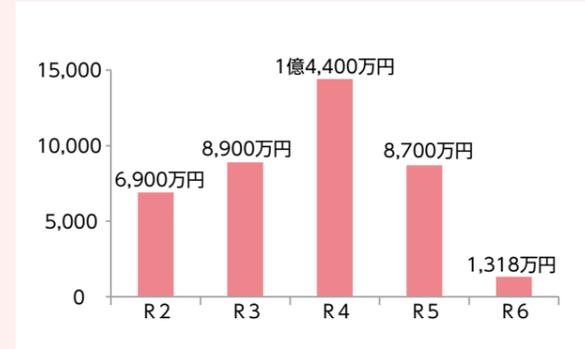
日頃の健康管理と適正受診が、国保を守る力になります。



【加入者数及び1人あたり医療費】



【財政調整基金残高】



## 後期高齢者医療制度のお知らせ

保険料率は2年ごとに見直され、県内均一です。

▶医療分 限度額85万円(年額)  
均等割額63,000円+所得割額

### ▼子ども・子育て支援金制度が開始

令和8年度から新たに支援金を納付いただきます。

▶支援金分 限度額21,000円(年額)  
均等割額1,400円+所得割額

※所得に応じて軽減制度があります

市民保険課 国保年金係  
☎(27)3312



## 国民年金のお知らせ

国民年金は、20歳以上60歳未満のすべての人が加入する制度です。就職・退職・結婚などで加入種別が変わる場合は届け出が必要です。

▶令和8年度 国保年金保険料 月額 17,920円

※納付書は4月上旬に送付されます  
※口座振替・クレジットカード納付は随時受付中です

### スマホ決済も利用できます

納付書のバーコードを読み取り、対応アプリで納付できます。※バーコードがない納付書は利用できません

市民保険課 国保年金係 ☎(27)3312  
熊本東年金事務所 ☎096(367)2503



表彰された児童、生徒のみなさん

## 3/3 学校教育活動と 社会教育活動で功績

市立小中学校の児童生徒27人が、児童会や生徒会等での優れた活動を表彰する善行表彰と、家庭や地域での自発的なボランティア活動等を評価する温定賞を受賞しました。これらの表彰は、学校生活をより良くしようと主体的に取り組んだり、家庭や地域のために意欲的に活動したりしたことが認められたものです。受賞された皆さんの日々のたゆまぬ努力が学校や家庭、地域でよい影響を与えています。

### 【善行表彰 20人】

- |              |               |              |
|--------------|---------------|--------------|
| 今村亮輔 (宇土小6年) | 西田芹奈 (緑川小6年)  | 白本莉織 (鶴城中3年) |
| 佐藤謙介 (宇土小6年) | 中村大耀 (網津小6年)  | 伊東優真 (鶴城中3年) |
| 橋口蓮人 (宇土小6年) | 森川泰陽 (網津小6年)  | 中村一斗 (住吉中3年) |
| 中川健誠 (花園小6年) | 中村莉媛 (網田小6年)  | 古庄光暉 (住吉中3年) |
| 内田空音 (花園小6年) | 北里小春 (網田小6年)  | 北里日依 (網田中3年) |
| 橋本蓮聖 (花園小6年) | 石井 創 (宇土東小6年) |              |
| 岩越智咲 (走潟小6年) | 若杉綜太 (宇土東小6年) |              |
|              | 久木田澄空(宇土東小6年) |              |

### 【温定賞 7人】

- |              |
|--------------|
| 中村 優 (宇土小6年) |
| 洲上陽菜詩(花園小6年) |
| 芥川優雅 (走潟小6年) |
| 木附琉偉 (網津小6年) |
| 三戸凜月 (網田小6年) |
| 園村琥太郎(鶴城中3年) |
| 井芹優愛 (網田中3年) |



浜戸川・緑川を船で遊覧する児童

## 3/9 走潟小6年生が浜戸川で船上体験

走潟小学校6年生16人を対象に、同校と「グリーンはな走会」(福成寺託真代表)の共催による第4回「船上体験」が浜戸川・緑川で行われました。児童は4班に分かれ、会員所有の船2隻に乗り、碓江堰から六間堰までを往復する約1時間の船旅を体験。船上からスナメリを見たり、魚が跳ねる様子を目にしたりと、初めての川からの眺めに歓声が上がりました。川の恵みや生き物への関心を深め、地域の自然や環境保全への意識を育むことを目的に毎年実施されています。



元南極大陸観測隊員松本さんの講話に耳を傾ける参加者

## 3/9 元南極観測隊員が貴重な体験語る 網田小児童、放課後にプログラミング体験など

「放課後の安全な居場所と体験型学習を小学生に提供したい」との思いから、網田の未来づくりグループ「オーダブル」(坂本浩将代表)が網田コミュニティセンターしとらすで、網田小の児童に「おうだのまなびのもり」を開催。元南極大陸観測隊員でミサワホーム株式会社の松本巧也さん(37)、プログラミング講師の二宮美由喜さん(52)、プログラミングやeスポーツに詳しい市地域おこし協力隊員の有馬義之介さん(52)の3人が講師役を務めました。松本さんがペンギンやオーロラなどの映像を紹介しながら「南極の氷が全て解けると地球の海面は60cm上昇。一日中太陽が沈まない白夜では昼と夜の区別がつかません」などと話しかけると、児童らは興味津々で聞き入っていました。